

# 自主映画情報!

東北学院大学映画部

## 弥生上映会

定期的上映会を行っている学院大の映画部ですが、今回上映される作品はこの春卒業する部員の作品を中心としたより抜きの作品の上映会との事です。  
チラシによれば「イグニスに興味があるだの無いだの言わずに、どうぞお気軽に足をお運び下さい」との事。  
作品内容その外については、特に何も知らされていませんが、新しい才能を、自分の目で発掘してみたいかがでしょう。

### ○上映作品

- ・「GOGO HEAVEN!」 監督：高橋光一郎
- ・「HYMINE」 監督：加藤 朗
- ・「激鼻トルネード」 監督：鈴木 敦
- ・「恋に閉じこめられた」 監督：稲山 滋
- 他、多数上映



▲撮影風景

入場無料

新しい監督と新しい映画の生まれてくる現場に、あなたも立ち会ってみませんか?

■時/3月21日(祝)

12:00開場、12:30上映開始

■所/戦災復興記念館 4F 研修室

■問い合わせ/011-231-1119(中村)

## みちのく国際ミステリー映画祭

昨年6月、全国の注目を集め、大好評の内に幕を閉じた「みちのく国際ミステリー映画祭」が、今年も開催されます。

広い意味で「ミステリアスな魅力」を持つ映画を集め、市内の各映画館で、ミステリー作家の座談会や、東北未公開の邦画の話題作の上映など、スペシャルイベントが盛り沢山。

特に、映像制作に興味のあるかたには、今年からオフシアター部門の一般公募もおこなわれるという朗報も!

## KIRIN CONTEMPORARY AWARD '98

### キリンコンテンポラリー・アワード '98

○現代アートの若手作家発掘と育成を目的としたこのコンペティションは、あえてジャンルを問わず、映像作品のみならず平面・立体作品もビデオに撮影して応募するという独自の応募方法をとっています。アートの分野でも沢山の方が受賞されていますが、映像分野では大道一心監督が受賞記念で「二人が喋ってる」を制作し、若手映画監督の登竜門・サンダンスフィルムフェスティバルのグランプリを受賞。  
大変に気になるこのコンテスト、とりあえず応募用紙を入手して、じっくりにらめっこを。

## Michinoku International Mystery Film Festival

ゲストはミステリー作家の京極夏彦さんをはじめ、著名な映画人約40名。上映作品は劇映画30本・オフシアター映画20本の、計50本とのこと。すでに色々な所で配布されているチラシとにらめっこして、ちょっと盛岡まで足を運んでみてはいかがですか?

オフシアター作品の募集要項など、詳しくは下記までお問い合わせを。

■時/98年6月18日(木)~21日(日)

■問い合わせ/011-231-1119(中村)

■問い合わせ/011-231-1119(道又)



▲「二人が喋ってる」

(応募用紙は美術館・情報コーナーまたは下記住所までお問い合わせを)

■締切り/6月30日(当日消印有効)

■賞/最優秀作品賞(賞金100万円・優待費30万円)

奨励賞(20万円) 他、記念品 観覧券等の特典あり。

■応募要項/98年1月以降に制作され、1人1作品に限る。

やむを得ない場合は、15分以内で家庭用VHSテープに収録のこと。(送付は出来ません) 応募資格制限なし。

■出品料/作品1点につき¥3000を口座に振込のこと。

■問い合わせ/011-231-1119(中村)

〒152-8582 東京都渋谷区宮前1-2-1 NYビル7階704号

## ゆうばり国際冒険ファンタスティック映画祭98

### ファンタスティック・オフシアター・コンペティション

充実したラインナップで、観客を裏切ることがないと評判のゆうばり映画祭。

特に気になるのは自主映画のコンテストである「ファンタスティック・コンペティション」でしょう。

3・4月と「討ちあ」で紹介させて頂いている安田真奈監督の「イタメシの純和風」等がノミネートされるなど、話題を呼んでいました。今回のグランプリは越坂康史監督の「深夜の三人」!

終電に乗り遅れタクシー代もない3人が夜の街を歩いて家に帰るまでの、リリカルなプチ・ロードムービーです。

以前に「討ちあ」で上映させて頂いた時の、

アンケートでも好評で、特に、「共感するものがあつた」「観たあとに、なんだか心が暖かくなった」といった感想が沢山寄せられました。

越坂監督の作品はビデオ化されていますので、興味のある方は下記にお問い合わせを

○「SATISFACTION FILE」(¥2800)

○「TOKYO1997」(「深夜の三人」収録 ¥2500)

・住所、名前、電話番号を明記の上、現金書留郵便で、切手代送付のうえ下記に。

〒011-231-1119(中村)

越坂康史まで(代金は送料込みです。)

・問い合わせ/011-231-1119(中村)

(「討ちあ」会場にて申込用紙配布中)

### ファンタスティック・オフシアター・コンペティション部門

- |         |                            |             |
|---------|----------------------------|-------------|
| ○グランプリ  | 「深夜の三人」                    | 監督：越坂康史     |
| ○審査員特別賞 | 「Variations For MOVEMENTS」 | 監督：佐藤義尚     |
| ○監督賞    | 「冥途の土産」                    | 監督：加藤良一     |
| ○奨励賞    | 「クルシメさん」                   | 監督：井口 昇     |
| ・ノミネート  | 「ゴー!ゴー!スパンケッツ」             | 監督：村松・村松・村松 |
| ・ノミネート  | 「忘れられない女」                  | 監督：堤井 彰     |
| ・ノミネート  | 「月夜に受けて」                   | 監督：菅原慎一     |
| ・ノミネート  | 「マレヒト」                     | 監督：佐藤智也     |
| ・ノミネート  | 「イタメシの純和風」                 | 監督：安田真奈     |



▲「深夜の三人」



▲受賞直後の越坂監督

## エンドマークへの道

○今月から始まったこのコーナーでは「自分を映画に使うってほしい」とか、「自分の作る映画を手伝ってほしい」といった方のための伝言板です。

〈たとえば・・・〉

例) ☆造形おてつだひ募集!

・RIAS FILM では新作映画「だれもしらない物語(仮)」に使用するクリヤー・特殊メイクの制作を手伝って下さる方を募集中です。何のお礼も出来ませんが、興味のある方は

〒011-231-1119 岸浪まで

例2) ☆映画出演希望!

・映像に興味のある20才の女性です。1度映画に出演してみたいと思っています。どんな小さな役でもいいので、ご連絡ください。おくづけ住所留め 遠藤久美子

— といった具合です。基本的には19才以上の方で、住所氏名を紙面に掲載できる方が望ましいです。(当方はこれによって生じたトラブルは一切責任を負いませんので、ご了承ください)

おくづけ住所までご応募下さい。

# 電撃通信

## 「眠る男」上映会

○自治体による制作・独創的な映像など、全国で話題を呼んだ作品が、県内初上映!

監督/小栗康平

出演/アノ・ツバキ/クリスティン・ヘム/役所広司

■時/3月28日(土)

①10:00~ ②14:00~ ③19:00~

■所/エポック仙台駅前ビル(141E&6F)

■料金

・一般 前売り¥1300 当日 ¥1500

・学生・シニア 前売り¥1000 当日¥1200

・小学生以下無料

(チケットはプレイガイドにて発売中)

■問い合わせ/011-231-1119(シネ旅団)

## のんき亭上映会

のんき館 第212回上映会

・「花と竜」('69)

監督/山下耕作 出演/中村錦之助・轟

・「江戸っ子奉行・天下を斬る男」('61)

監督/佐々木康 出演/中村錦之助・轟

■時/3月29日(日)

①12:30~/4:20~ ②6:00~/7:45~

■所/のんき亭(仙台駅前・谷風通り沿い)

■料金/前売り¥1200 当日¥1500

■問い合わせ/(午後5時~11時まで)

〒011-231-1119 (のんき亭)

## 仙台シネアスト

### おすすめ自主映画館

#### の上映システム

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くのみなさんに観賞していただくため、一日に何度も上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずご来場いただかなかった方のために、作品群の半分を翌月上映いたしておりますのでお気軽にご来場ください。「毎月たくさん映画が観たい」という方にはその月だけの上映「月間特集」(S)もご用意しておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご観賞ください。

5月 作品 A  
6月 作品 B  
7月 作品

A:6月上映会 B:7月上映会